

「宇宙を教育に利用するためのワークショップ」(SEEC2021)

成果活用報告書提出票

2022年 4月26日 作成

所属	大阪府立生野高等学校
氏名	宝多 卓男
添付書類	特記事項なし
備考	

- (1) SEEC参加によって得られた成果の授業への活用実績
- ・2021年度は高校3年の受験生の担当であったため、ケプラーの第3法則の実験を校内で実施することはなかった。
- (2) SEEC参加によって得られた成果の学会等への発表実績（教員研修、教科研究会等での発表実績を含む。）
- ・大阪府理化教育研究会での発表、教材提供、参加 10 名
4月21日 第1回例会（於：ケニス株式会社）
<https://sites.google.com/view/buturi-osk/20210421>
コロナ陽性者が出たため休校となり、動画と資料提供のみでの参加となった。
 - ・同志社大学理科教育法の授業に講師として参加、実験紹介、参加 15 名
7月14日（於：同志社大学京田辺キャンパス）
受講者は大変熱心で、実験に興味を持って取り組んでいた。
- (3) SEEC参加によって得られた成果の教育関係書籍への投稿・掲載実績
- ・実験教材を集めた冊子「PHYSICS EXPERIMENTAL APPROACH」の改訂版を作成し、その中に、ケプラーの第3法則の生徒実験の方法とプリント教材を掲載。大阪府内の高等学校に配布、及び学校 HP に掲載し、だれでも閲覧できるようにした。
<https://www.osaka-c.ed.jp/ikuno/ssh/images/buturi2021.pdf>
本教材は、youtube動画による解説にQRコードでリンクされていて大変好評である。
- (4) SEECに参加した他の教育関係者との交流実績
- ・FACEBOOK を通じて常時交流を行っている。(3)の実験書も郵送した。
- (5) その他SEEC参加によって得られた成果の教育現場への活用実績
特記事項なし